



Elastic Services Controller の概要

- [Elastic Services Controller の概要 \(1 ページ\)](#)

Elastic Services Controller の概要

Cisco Elastic Services Controller (ESC) は、仮想ネットワーク機能 (VNF) のライフサイクルを管理する仮想ネットワーク機能マネージャ (VNFM) です。ESCでは、仮想サービスをプロビジョニングすることによって、エージェントレスのマルチベンダー VNF 管理を行えます。ESC は VNF の正常性を監視し、ネットワーク機能仮想化 (NFV) 環境の俊敏性、柔軟性、およびプログラマビリティを向上させます。この機能は、これらのルールの結果に基づいてトリガーされるアクションを監視し、関連付けるためのルールを定義するための柔軟性を提供します。モニタリングの結果に基づいて、ESC は VNF でスケールインまたはスケールアウトの操作を実行します。VM 障害が発生した場合、ESC は自動 VM リカバリもサポートします。

ESC は、シスコおよびその他のサードパーティ製アプリケーションと完全に統合されています。スタンドアロン製品として、ESC を VNF マネージャとして展開できます。ESC は Cisco Network Services Orchestrator (NSO) と統合し、オーケストレーションとともに VNF 管理を提供します。ESC は、専用仮想ネットワーク機能マネージャ (SVNFM) として、Cisco Mobility VNF と緊密に統合されます。また、ESC は汎用仮想ネットワーク機能マネージャ (GVNFM) としても使用でき、シスコとサードパーティ両方の VNF のライフサイクル管理を提供します。

ESC は VNF マネージャとして、仮想マネージドサービスと、仮想パケットコア、仮想ロードバランサ、仮想セキュリティサービスなどのすべてのサービスプロバイダーの NFV 展開を対象とします。複雑なサービスには複数の VM が含まれており、それらの間に依存関係がある単一のサービスとして調整されています。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。